

1. 川村喜一郎：総論：海底地盤変動学のススム

1章 日本周辺での海底地盤変動

2. 野田 篤……………タービダイトによる地震活動履歴の保存可能性
3. 池原 研……………地震性混濁流の発生とタービダイトの堆積
4. 川村喜一郎……………南海付加体の海底地すべりはどのようにして生じているのか？
5. 金松敏也……………南海付加体の海底地すべりを探る
6. 梶 琢・中田 高・渡辺満久・鈴木康弘・後藤秀昭・徳山 英一・隈元 崇・佐竹健治・加藤幸弘・西澤あずさ・泉紀明・伊藤弘志・渡邊奈保子・植木俊明……………詳細海底地形図に基づく南海トラフ域の海底地すべり分布とその特徴—南海トラフから天竜海底谷にかけての例—
7. 坂口有人……………深海底の古地震の痕跡

2章 世界各地での海底地盤変動

8. 芦寿一郎……………メタンハイドレート分解による海底地すべり
9. 横瀬久芳……………ハワイ諸島の巨大海底地すべり群と津波—流山の高さ分布におけるフラクタル次元—
10. Michael Strasser……………Towards assessing geo-hazards from submarine landslides – Some past and future perspectives –

3章 陸上地すべりから見た海底地すべりの実像

11. 目代邦康……………地形分類による陸上の斜面変動過程の解明
12. 田近 淳……………地すべりの微地形と内部構造—北海道の陸上の例から—
13. 横山俊治・脇田 茂……………地震時地すべりの長距離運動とスプレッド—荒砥沢スプレッドを例として
14. 池田 宏……………海底地すべりと陸上地すべりの多発時期の違い

4章 陸上地質に記録されている過去の海底地すべり

15. 佐藤 正……………ジュラ紀の海底地すべり—葛生石灰岩とその上下の地層
16. 山本由弦……………三浦・房総半島の海底地すべり堆積物の産状と区分

5章 海底地すべりの実験的・観測的アプローチ

17. 國生剛治……………海底地すべりへの地盤工学からのアプローチ—地震時強度低下による流動破壊とそのエネルギーの評価—
18. 山田泰広……………サンドボックスモデルからみた海底地すべりの実像
19. 笠谷貴史……………相模湾初島沖で捉えられた泥流の姿